

世界が進むチカラになる。



中国景気概況(2024年7月)

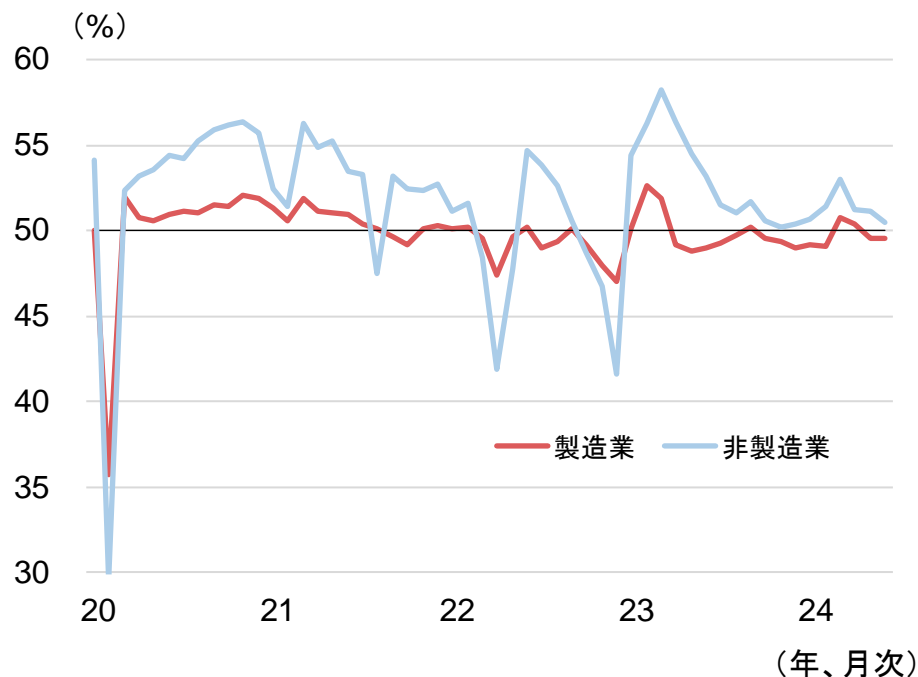
2024年7月2日

調査部 副主任研究員 丸山健太

景気は弱い動き

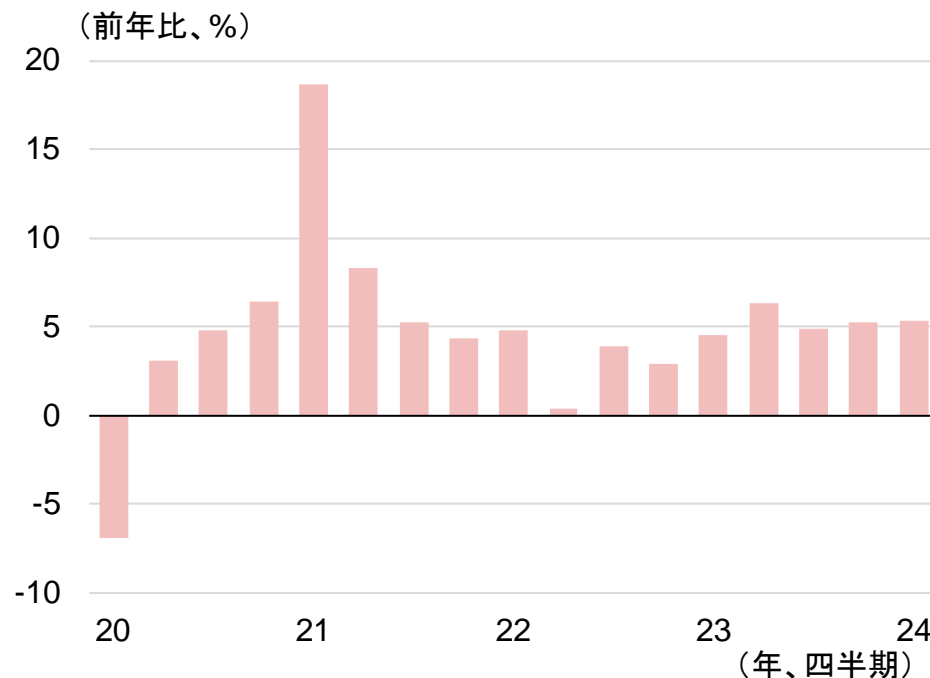
中国景気は弱い動きが続いている。6月の製造業PMIは横ばいだったものの、2ヶ月連続で景況感の境目である50を下回った。内訳をみると、新規受注が50を下回り低下が続くなど、需要の弱さがPMIを押し下げている。非製造業PMIは50を辛うじて上回っているが3ヶ月連続で低下した。なお、2024年1～3月期の実質GDP成長率は前年比+5.3%と前期から増加幅が拡大した。業種別では、不動産業の前年割れが続いた一方、製造業が伸びを拡大し、全体を押し上げた。

PMI



(出所) 国家統計局

実質GDP(四半期)



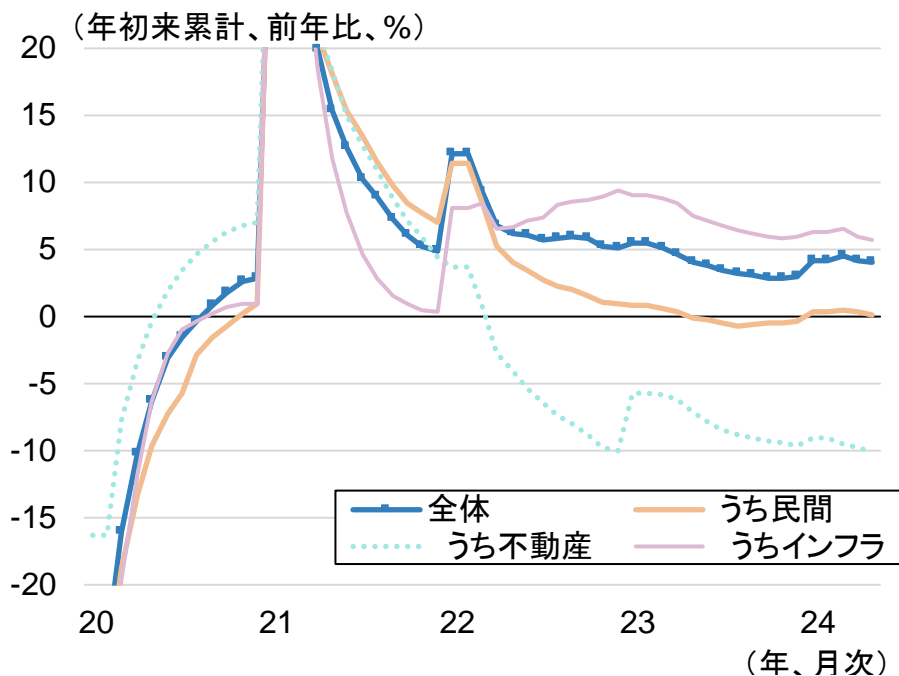
(出所) 国家統計局

固定資産投資、生産ともに増加幅縮小

5月の固定資産投資(年初来累計値)は、前年比+4.0%と増加幅が縮小した。内訳をみると、不動産開発投資は減少幅が拡大したほか、インフラ投資も伸びが縮小した。なお、季節調整済み前月比は2ヶ月連続でマイナスとなった。

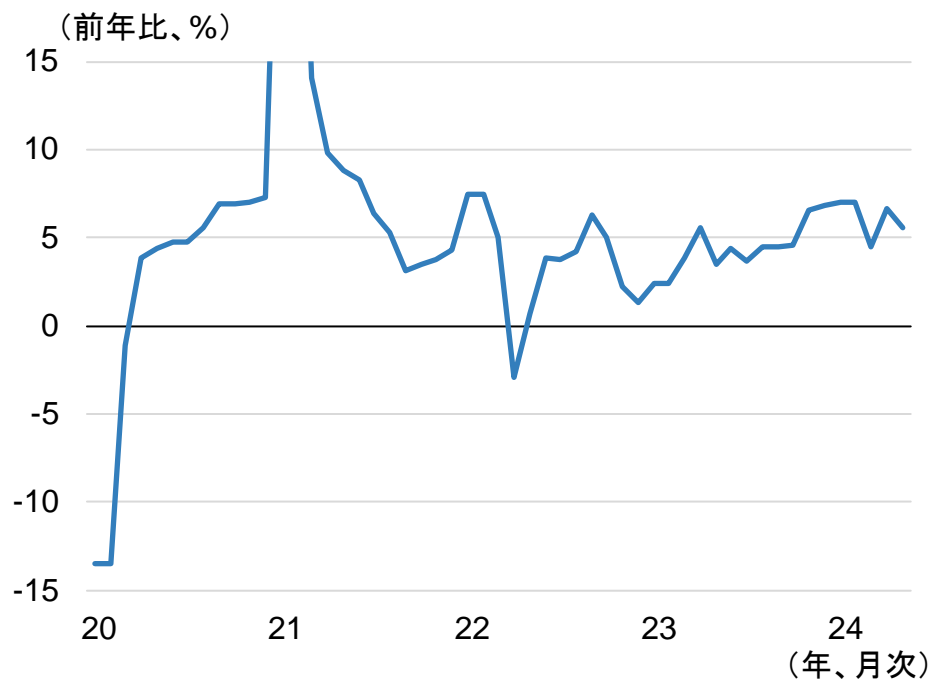
5月の工業生産は、前年比+5.6%と増加幅が縮小した。外資企業による生産の増加幅縮小が大きかった。一方、欧米から過剰生産が問題視されている新エネルギー車や太陽光パネル、リチウムイオン電池はいずれも前年比二桁増が続いた。

固定資産投資



(注) 2020年1~2月、21年1~3月はグラフの見やすさのためカット
(出所) 国家統計局

工業生産



(注) 2021年1~2月は前年比+35.1%
(出所) 国家統計局

消費は弱い動き、物価は低迷が続く

5月の小売売上高(名目)は前年比+3.7%と、昨年11月以来初めて増加幅が拡大した。もっとも、増加幅の拡大は、5月の労働節休暇が昨年より2日多かったことも影響している。コロナ前の2019年は通年で前年比+8.0%だったことを考えると、弱い動きが続いた。内訳をみると、自動車類やリフォーム材料類、金銀宝飾類の前年割れが続いた。

5月の消費者物価は前年比+0.3%と低い伸びにとどまった。自動車など耐久財価格の下落が物価を押し下げた。

小売売上高(名目)



(注) 2021年1~2月は前年比+34.3%、3月は同+33.0%

(出所) 国家統計局

消費者物価指数

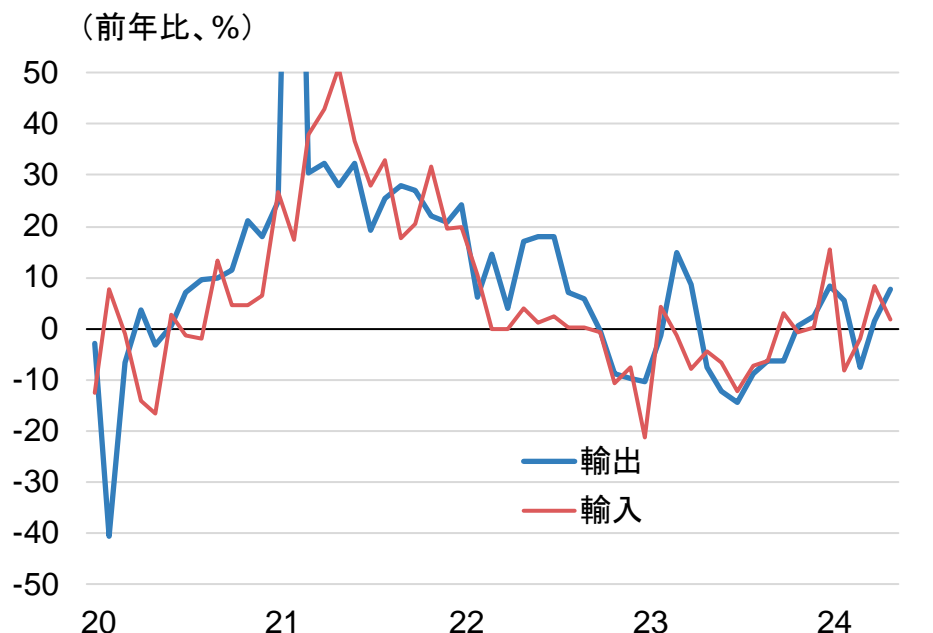


(出所) 国家統計局

輸出、輸入ともに増加

5月の輸出は前年比+7.6%、輸入は同+1.8%といずれも増加した。貿易黒字は826億ドルと、前年同月(658億ドル)から拡大した。輸出は、国・地域別では米国向けが増加に転じたほか、ASEAN向けが大幅に増加した。財別では、電子部品やプラスチック製品の増加寄与の拡大が大きかった。輸入は、半導体製造装置の大幅な増加が続いた一方、原油が減少に転じた。貿易収支は、輸出が大きく増加した対ASEAN、対米国の黒字拡大が大きかった。

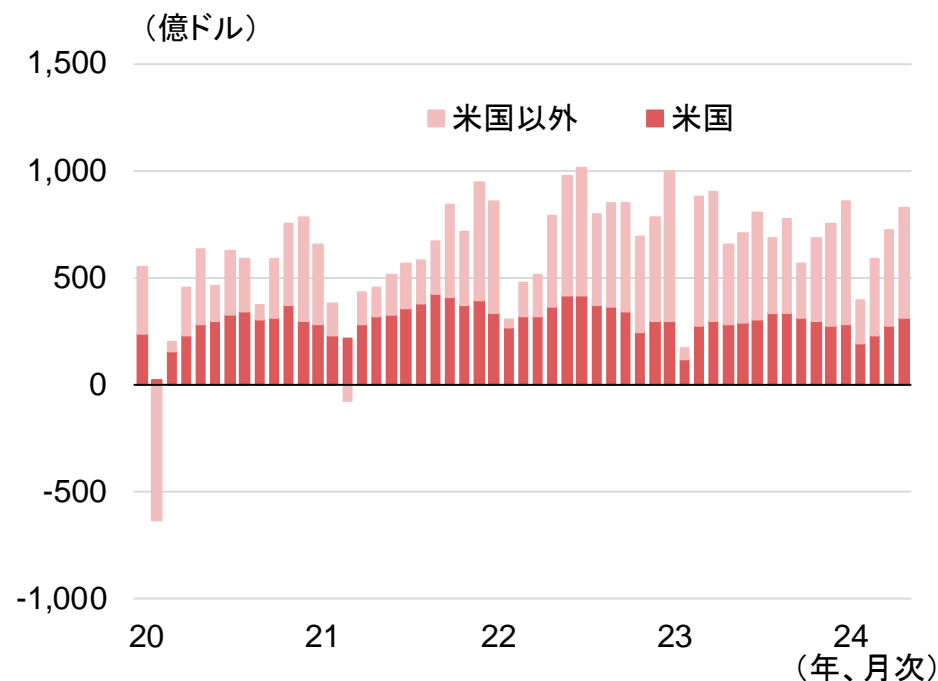
財輸出入



(注) 2021年2月の輸出は前年比+154.9%、21年5月の輸入は同+51.1%

(出所) 海関総署

貿易収支



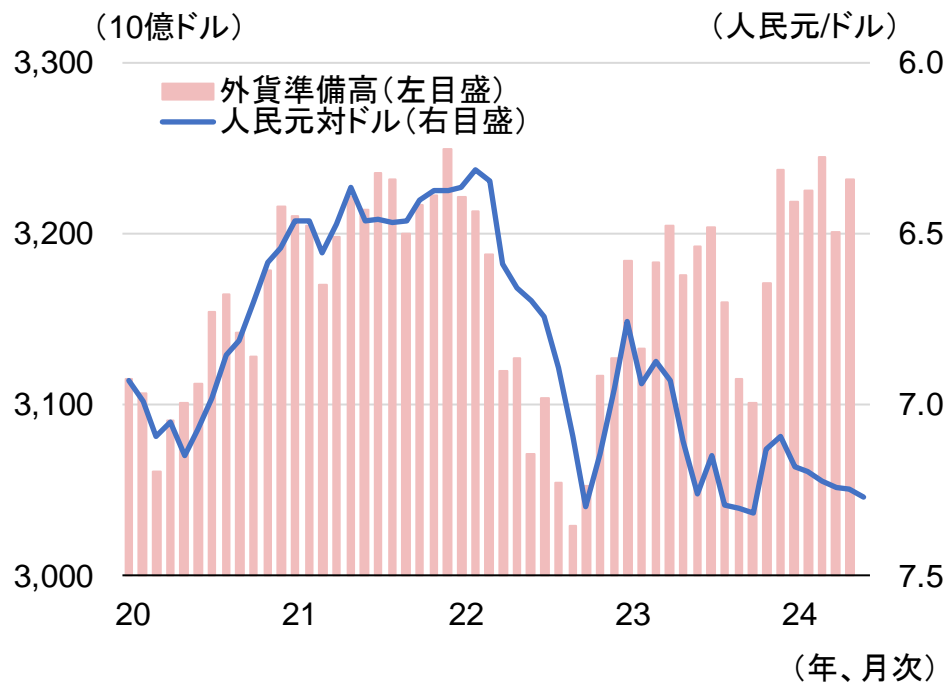
(出所) 海関総署

為替は元安、株価は下落

人民元の対ドルレート(6月末)は1ドル=7.27元と、国内景気の先行き懸念と米金利の高止まりを背景に、ドル高・人民元安が進み、月末には約7ヶ月半ぶりの安値を記録した。5月末の外貨準備高は3兆2,320億ドルと2ヶ月ぶりに増加した。

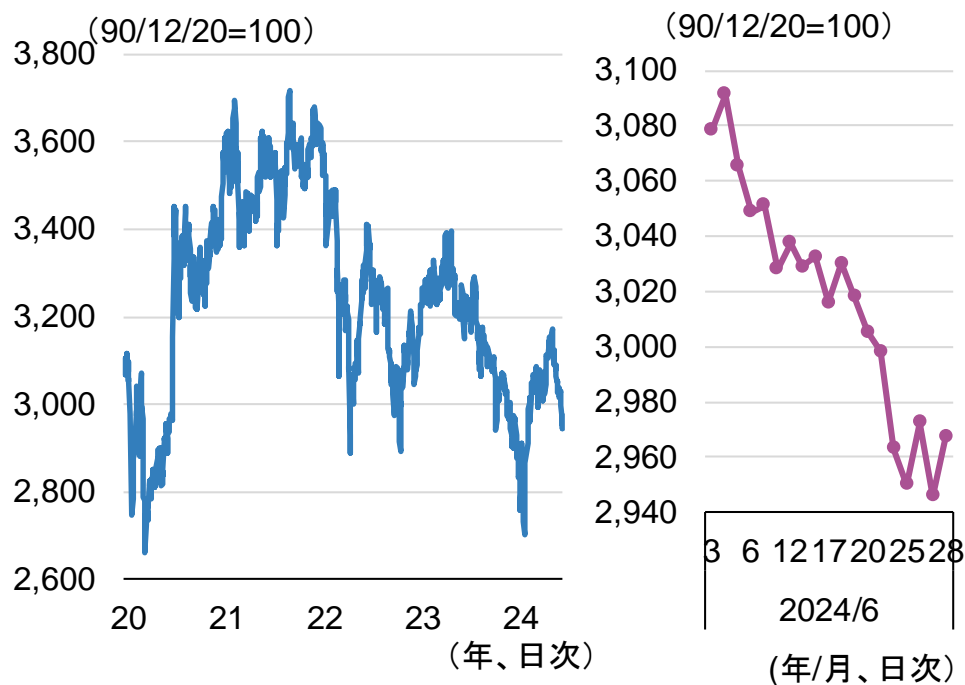
6月の上海総合株価指数は、国内景気の悪化や、EVなどの過剰生産問題を巡る欧米との関係悪化を背景に下落した。また、月後半には人民元安が進み、資金流出懸念が高まったことも株価を一段と押し下げた。

外貨準備高



(出所) 中国人民銀行、中国外貨交易中心

上海総合株価指数



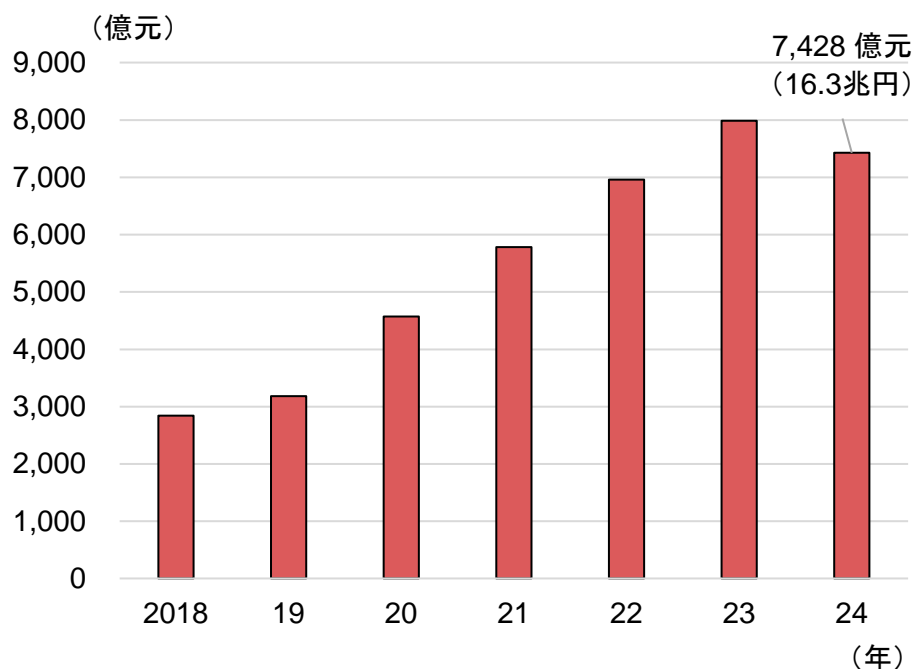
(出所) 上海証券交易所

大型ECセールは売れ行き不調、消費の本格回復は遠い

5月末から6月18日にかけて、ネット通販セールである「618セール」が実施された。同セールは11月11日の「独身の日」に次ぐ大型ECセールで、EC業界大手・京東の創業記念日に合わせて毎年実施される。今年は売れ行き不調で、主要プラットフォームの流通取引総額は遡及可能な2018年以降、初めて減少した(前年比-7.0%、左図)。

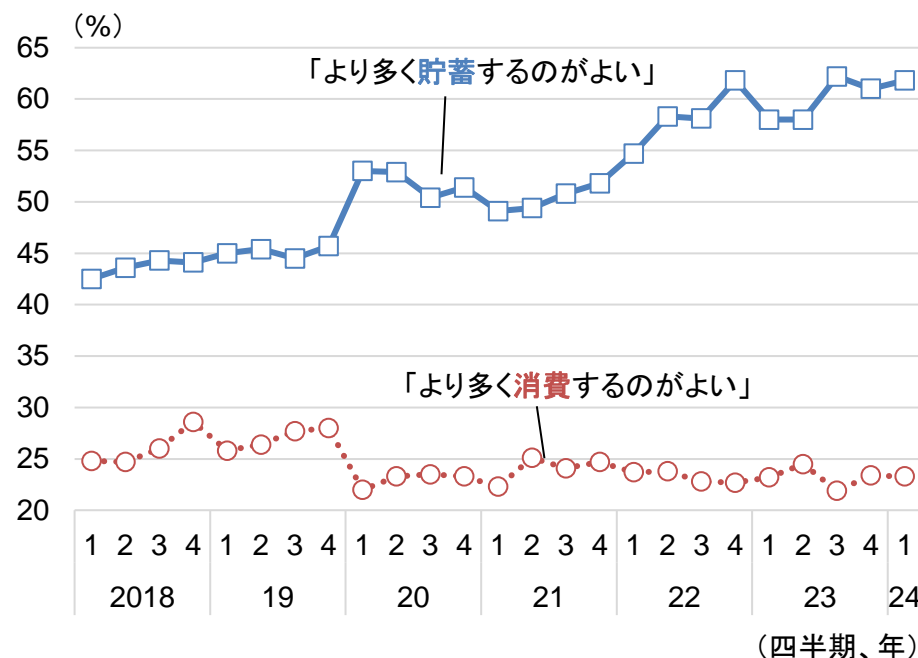
ECサイトによる頻繁な値引き販売でセールの魅力が低減したことなどが背景にあるが、最大の要因は消費意欲の低迷である(右図)。大型セールも消費意欲の喚起には力不足で、消費の本格回復にはまだ時間がかかりそうだ。

「618セール」における主要ECサイトの流通取引総額



(出所)星图数据が公表する各年のレポートより作成

人々の貯蓄／消費意欲の推移



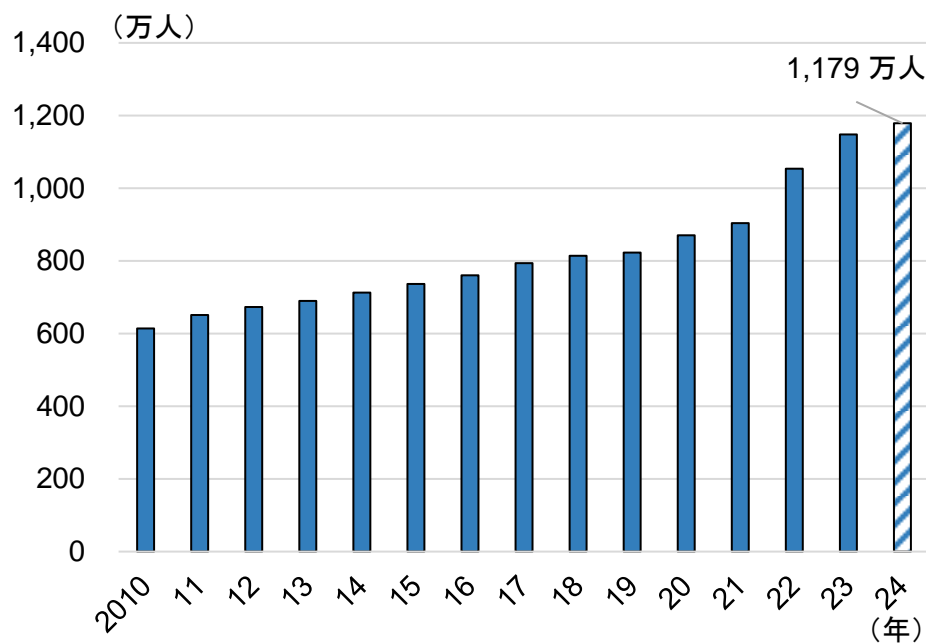
(出所)中国人民銀行「都市預金者アンケート調査」

大卒者は過去最多を更新、若者の雇用環境は悪化が続く見込み

教育部は、2024年の大学・大学院の卒業生が過去最多の1,179万人となる見通しを示した(左図)。中国では、6~7月が大学の卒業時期であり、卒業生の多くが労働市場に参加することで、失業率は今後、一段と上昇する懸念がある。

もっとも、今年の新卒者の進路動向をみると、「就職」が過半数を占める一方、「慢就業(卒業後、ゆっくりと就業先を探す)」や「フリーランス」、「進学」の割合が昨年から上昇した(右図)。これらは失業者にカウントされないが、その割合の上昇は足元の就職しにくさを反映しており、若者の雇用環境は失業率の数字から窺える以上に悪化している可能性がある。

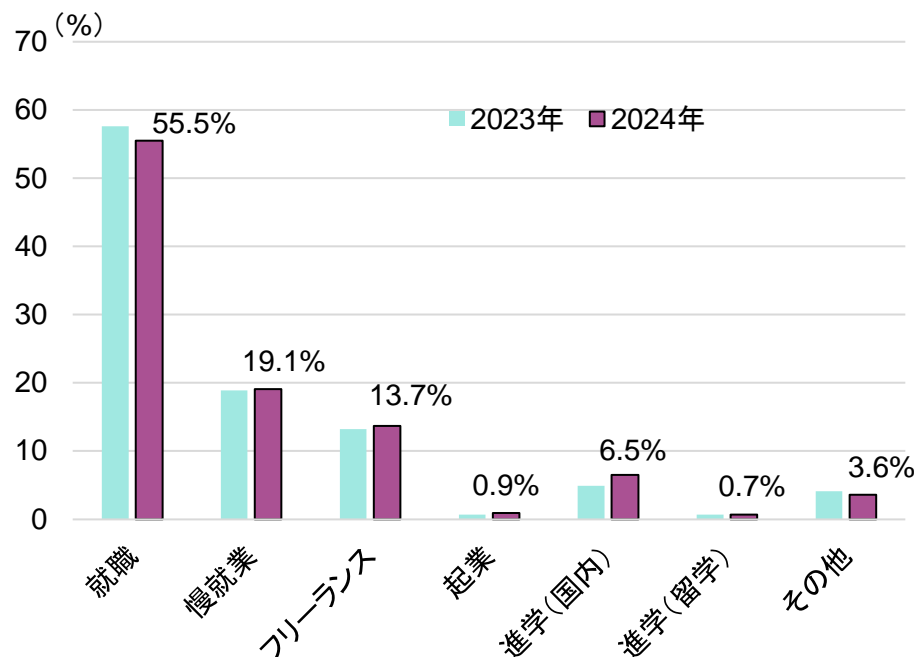
中国の大学・大学院卒業生の推移



(注) 2024年は教育部見通し

(出所) 教育部

大学・大学院卒業生の卒業後の進路動向



(出所) 智联招聘「2024年大学生就業力調査研究報告」より作成

ご利用に際して

- 本資料は、執筆時点で信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。

(お問い合わせ)調査部 丸山健太

TEL:03-6733-1630 E-mail: chosa-report@murc.jp

〒105-8501

東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー